

## 迷惑メールの対策 - Thunderbird の設定方法-

メールの題名に“<<<SPAM>>>”と含まれるもの全てを  
SPAM フォルダへ振り分けをする設定を行います。

### 迷惑メール対策

大学のアドレス宛に届くメールに対して、迷惑メールの判定機能をサーバに追加しました。迷惑メールと判定されたメールの件名には文字列“<<<SPAM>>>”が挿入されますので、各自お使いのメールソフトで振り分ける設定をすることにより、一括削除が可能となります。

### 重要事項

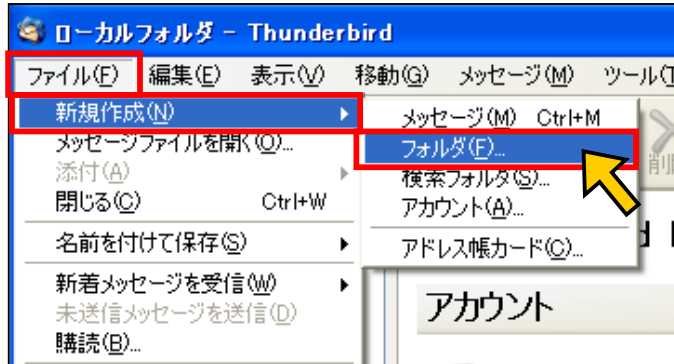
通常のメールが誤って判定される場合がありますので、“<<<SPAM>>>”と挿入されたメールをゴミ箱に直接振り分けする場合は、ゴミ箱の内容を削除する前に確認することをお勧めします。

# 1 迷惑メールを振り分けるためのフォルダを作成します。

※ 例として“**SPAM**”というフォルダを作成します。

迷惑メールを直接「ごみ箱」に振り分けることも可能です。この場合は「2. 迷惑メールを SPAM フォルダへ振り分ける設定をします。」から始め、「SPAM フォルダ」を「ごみ箱」に読み替えて設定してください。  
上記の「重要事項」をよくご理解いただいてから設定してください。

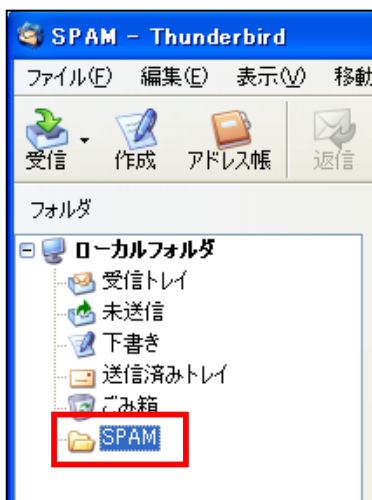
1.1 ファイルメニューより[新規作成 (N)]-[フォルダ (F)]と選択します。



1.2 「新しいフォルダ」ウィンドが表示されます。  
[名前: (N)]の項目に“**SPAM**”と入力します。  
入力したら、[OK]ボタンを押します。

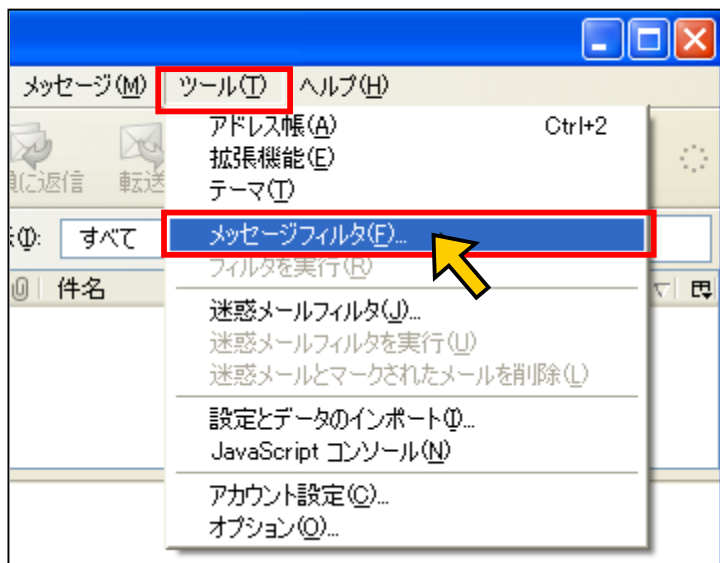


1.3 SPAM フォルダが作成されます。



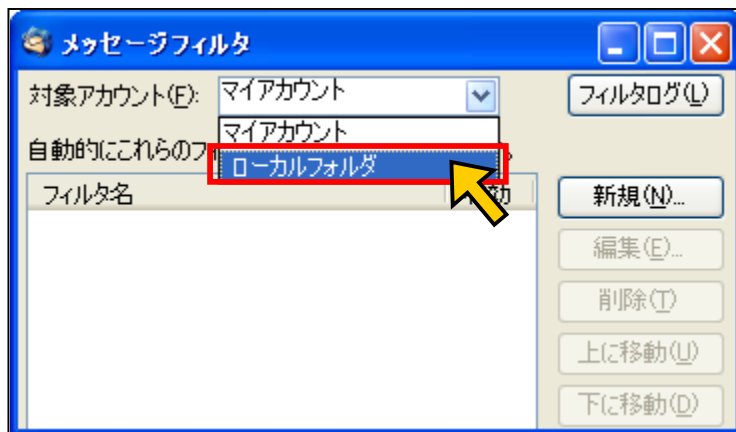
## 2 迷惑メールを SPAM フォルダへ振り分ける設定をします。

2.1 ツールメニューより[メッセージフィルタ (F)]を選択します。

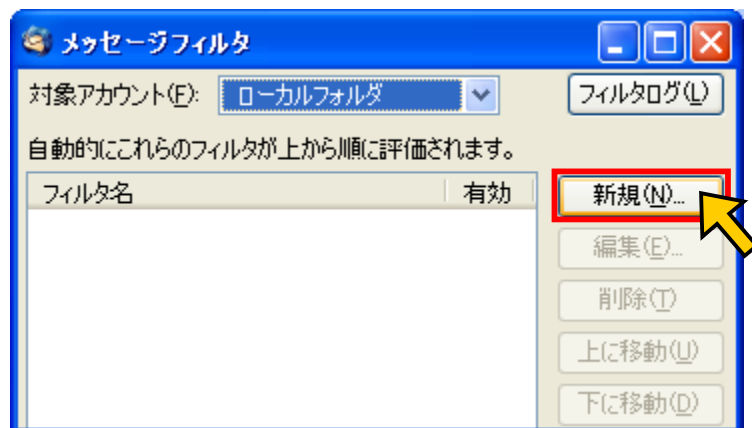


2.2 メッセージフィルタのウィンドが表示されます。

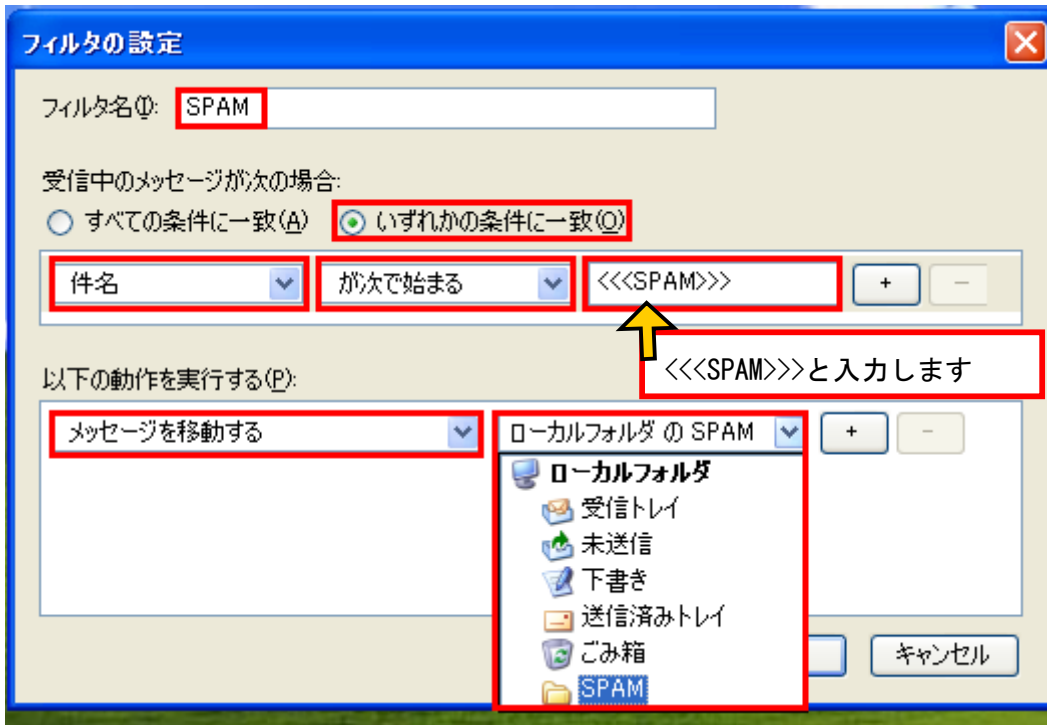
[対象アカウント (F)] の選択項目に [ローカルフォルダ] を選択します。



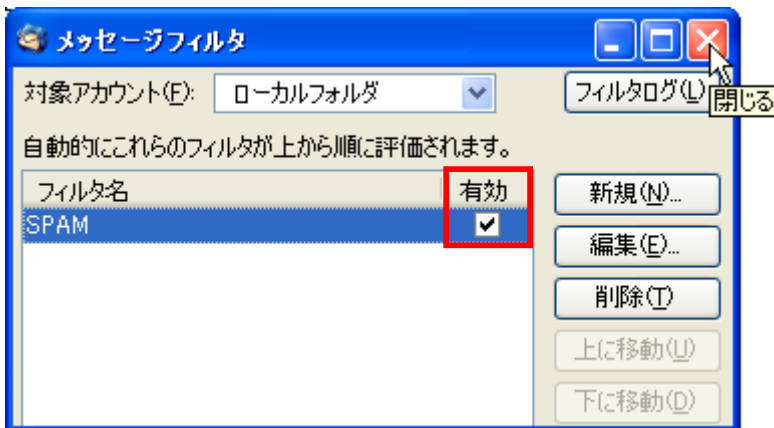
2.3 [新規 (N)] ボタンを押します。



- 2.4 フィルタの設定ウィンドが表示されます。  
下記の画像の赤線の項目とすべて同じように入力します。  
入力し終わったら、[OK]ボタンを押します。



- 2.5 再度、メッセージフィルタのウィンドが表示されます。  
フィルタ名：SPAM が作成され、有効になっていることを確認します。  
[X] ボタンを押してウィンドを閉じます。



これで設定は終了です。

この設定以降はメールの題名に “<<<SPAM>>” と含まれるものがすべて、  
“SPAM” フォルダへ振り分けされます。